

あなたと一緒に 戦います

遺伝性のアルツハイマー病のご家族をお持ちで参加の適格性のある方は、DIAN研究に自発的に参加いただくことによって、この病気の根本的原因を突き止めるためのすばらしい国際的な取り組みに貢献していただくことができます。しかしながら、DIAN研究では時間を取って頂いた上で検査を受けて頂くため、ボランティアの方には多大なご協力をお願いすることになります。

アルツハイマー病の病気の過程についての理解が深まれば、アルツハイマー病を発見するための検査の向上がもたらされ、究極的にはこの病気の治療法、あるいは予防にすらつながることが期待されます。しかし、認知症研究で成果が出るという保証はありませんし、ここ数年以内ではほぼ確実に結果は得られることはないでしょう。貴重なお時間をDIANに割いてくださるボランティアの方々にとっては直接的な利益はないかもしれませんが、こうした方々のお子さんやお孫さんにとって大きな助けとなることが期待されます。

DIAN 研究実施医療機関

■ 米国

- ブラウン大学 / バトラー病院 (ロードアイランド州プロビデンス)
- コロンビア大学 (ニューヨーク州ニューヨーク)
- インディアナ大学
- マサチューセッツ総合病院 / ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 (マサチューセッツ州ボストン)
- ハーバード大学 / メイヨークリニック (フロリダ州ジャクソンビル)
- カリフォルニア大学 ロサンゼルス校 (カリフォルニア州ロサンゼルス)
- ピッツバーグ大学 (ペンシルベニア州ピッツバーグ)
- ワシントン大学 (ミズーリ州セントルイス)

■ 英国

- 神経学研究所 / ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン (ロンドン)

■ オーストラリア

- 精神衛生研究所 / メルボルン大学 (メルボルン)
- ニューロサイエンス・リサーチ・オーストラリア (シドニー)
- サー・ジェームズ・マカスキー・アルツハイマー病研究部 / エディスコワン大学 (パース)

■ ドイツ

- ドイツ神経変性疾患研究所(DZNE) / ミュンヘン大学病院(LMU) (ミュンヘン)
- ドイツ神経変性疾患研究所(DZNE) / テュービンゲン大学病院 (テュービンゲン)

■ 日本

- 弘前大学医学部附属病院 (弘前)
- 新潟大学医歯学総合病院 (新潟)
- 東京大学医学部附属病院 (東京)
- 大阪市立大学医学部附属病院 (大阪)

DIAN-J 研究調整センター

大阪市立大学大学院医学研究科 認知症臨床研究センター

☎ **0120-342-605**

(平日:午前10時~午後5時)

✉ dian@med.osaka-cu.ac.jp

dian japan

検索

優性遺伝する アルツハイマー病を ご存知ですか？

50%の確率で親から子へ受け継がれる
若年性発症のアルツハイマー病です。



DIAN-J 研究調整センター

大阪市立大学大学院医学研究科 認知症臨床研究センター

私たちDIANのことを 知っていただくためのQ&A



Q DIANとは何ですか？

A DIANは、**Dominantly Inherited Alzheimer Network** (優性遺伝性アルツハイマー・ネットワーク)の略です。

この国際的なネットワークは、米国国立衛生研究所の一部門である米国国立老化研究所によって、遺伝性アルツハイマー病を研究する研究者達を集めて設立されました。DIAN研究に参加いただくボランティアは、優性遺伝性のアルツハイマー病を家族に持つ方です。すなわち、各世代で約50%が、通常60歳より前にアルツハイマー病を発症します。こうしたまれな型のアルツハイマー病は、3つの遺伝子のうちの1つの変異によって起こります。親がこの病気を有すると、子供には50%の確率でこの変異が遺伝します。子供に遺伝した場合、親とほぼ同じ年齢でアルツハイマー病による認知症を発症します。変異を持たないきょうだいにとっては、将来アルツハイマー病を発症するリスクは、家族歴のない人たちと同程度ですが、変異のあるきょうだいに対する比較対照群の一部としてDIANに参加していただけます。

注:DIANに参加する方は、ご自分が変異を持っているか否かを知る必要はありません。もし、参加を希望される方が遺伝カウンセリング後の遺伝子検査を受けてご自分の変異状態を知りたいと希望される場合には、DIANがサポートいたします。

Q DIANの目的は何ですか？

A アルツハイマー病の発症前にその進行過程を明らかにすることです。

アルツハイマー病の症状が実際に認められる何年も前から脳の変化が生じている可能性が研究により示唆されています。DIANの主な目的は、アルツハイマー病の遺伝子変異を持つ人々におけるこうした変化を研究し、症状が現れる前に疾患の過程がどのように進行するのかを明らかにすることです。最終的に、DIANから得られた知識は、今はまだ正常だけれどもアルツハイマー病による認知症を発症するリスクが非常に高い人々を見つけ出すための検査につながるでしょう。DIANに参加いただける方は、既知の変異によって起こる遺伝性アルツハイマー病の家族をお持ちの方です。現在のDIAN研究としては行っていませんが、この方々は将来、アルツハイマー病の進行を止めて認知症を予防する可能性のあるお薬の研究に参加いただける候補者となるかもしれません。

Q その目的に向けての具体的な研究とは？

A ボランティアの方のDIAN研究への参加により下記の検査等を実施します。

アルツハイマー病の原因となる既知の遺伝子変異を有する家族をお持ちの人は、将来のアルツハイマー病を予測しうる身体的および知能的变化の調査対象の資質があり、そういった方々の研究への参加が不可欠です。この研究では、初回評価時と、その後の追跡調査時に下記を実施します。(参加者の年齢によって変わることがあります)

- 問診
- 認知機能検査
- 磁気共鳴画像 (MRI) や陽電子放射断層撮影 (PET) を含む脳画像検査
- 遺伝学的研究を含む血液の分析
- 腰椎穿刺によって得た脳脊髄液 (CSF) の分析

DIANはアメリカ、オーストラリア、アジア、ヨーロッパで実施される国際共同研究です。研究に参加されるボランティアの方々には、数年ごとに、この研究の実施医療機関の一つに来院していただけます。DIANの1回あたりの検査には完了までにおよそ3日かかると予想されます。

Q 参加するには費用がかかりますか？

A 基本的にかかりません。

DIANで行う評価はすべて研究目的であり、日本では国の支援を受けています。実施医療機関に来院するための交通費と、研究参加中の宿泊費についても、必要に応じて研究費から支払われます。ボランティアの方は、一部の処置に対して謝金が支払われることもあります。謝金が支払われるかどうか、そしてその金額は、個々の実施医療機関によって決定されます。

Q 私はDIANに参加できますか？

A DIANに参加するには以下の資質的条件が求められます。

- 既知の遺伝子変異によって生じたアルツハイマー病を有する親がいる
- 年齢が20歳以上である
- 参加者のことをよく知っており、参加者本人の記憶および思考に関する質問に答える人物がいる

Q DIANについてもっと詳しく知るには？

A ウェブサイトからも情報を閲覧することもできます。

dian-info

検索